

令和5年度は、17名の調査員にそれぞれ与えられた分野で調査を実施してもらいました。根気強く聴き取り取材をおこないながら、少しずつ資料が増えてきました。

事務局も含め、町史編纂に携わるのは初めてですので、最初から手探りの作業になります。分野によっては「どこから調べればよいのか?」「どこまで調べればよいのか?」という調査員の方々のご相談もいただき、戸惑うこともしばしばでした。

そのような中、調査員の高瀬幸雄さんの一言「調査をしていると必ず壁にぶち当たって進まないのですが、根気よくやっていると、ひょんなところで突破口が見つかるものなのです」

まだまだ追加して調査をしなければならないことはありますし、分野によってはなかなか突破口が見つからないところもあります。6年度も民間コンサル会社の力を借りながら、さらに調査を深めていけるよう、根気強く取材をおこないます。



大崎町史編纂委員会事務局 内村・吉原(大崎町中央公民館1階 社会教育課)
〒899-7305 曾於郡大崎町仮宿1029番地 ☎476-1111 (421・422)



緊急時は119番通報を!

～大隅曾於地区消防組合からのお知らせ～

●火事も救急も119番通報を!

火事に気づいたとき、救急搬送が必要などきなどは119番通報をご利用ください。

また、救急車を呼ぶことを迷っている場合や、当番医を紹介してほしい場合なども心配せずに119番通報をご利用ください。

●なぜ119番通報なの?

そうは言っても、「119番よりも、近くの消防署などに電話したほうが早いのでは」との意見もあると思います。

119番通報は、通報の受付や対応がスムーズであるため、消防隊や救急隊がより早く現場に向かうことができます。この地域での119番通報は、大隅曾於地区消防組合の通信指令室につながります。通信指令室には、24時間365日、通信指令員がいるため、**的確な**

助言を受けることができたり、電話の最中に、消防隊や救急車が現場に向かうことができますが、消防署や分署の電話番号に連絡をいただいた場合は、119番通報へのかけ直しを求める場合もあります。

●正確な情報提供で安心な未来を

通報するときは、冷静な声での状況説明、正確な住所を伝えていただくことが重要です。

消防隊、救急隊が助けを求めている場所に少しでも早く到着するために、ご協力をお願いします。

緊急時は、迷わず**「119番」**を積極的に利用し、安全な未来を築きましょう。



【お問い合わせ先】

大隅曾於地区消防組合 ☎099-482-0119